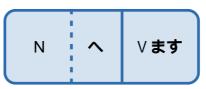
助-06



N:移動先の場所、移動の方向

本 基

例 文

②田中さんは5時にうちへ帰ります。 B:8時に行きます。

③ A: あした公園へ行きますか。 B:いいえ、行きません。

説

い どうさき い どう ほうこう A.「へ」は、Nが移動先、あるいは移動の方向であることを示す。(例文①234) B.「へ」は「エ」と発音する。

先生へ

「へ」は節詞。

「へ」の代わりに「に (帰着点)」を使うことができる。

っか にほん ごのうりょくしけん きゅうそうとう どうし いか とお 「へ」といっしょに使える日本語能力試験4級相当の動詞は以下の通り。

行く、来る、帰る、出かける、出る、入る、曲がる

【関連項目】

助-21 に(帰着点)

【「れんしゅう編」の練習】

2-11 行く・来る・帰る